

まちセンだより

Vol.
01

2025.7発刊

海津市まちづくり協働センター

海津市まちづくり協働センターってどんなところ？

当センターは、市民協働への理解を深め、その活動を広げるための拠点施設です。施設内では、情報の収集や相談、打ち合わせなどができる環境を整えています。ぜひお気軽にご利用ください。



愛称決定！

“まちセン”

インスタで最新の情報を
発信しています！



@KAIZU_MACHISEN

投票の結果、当センターの愛称は、「まちセン」に決まりました！

まちづくり協働センターが、市民活動を推進する拠点であることをシンプルに表現しました。また、名称を省略した言葉を使うことで、親しみやすさやカジュアルさが増し、気軽に足を運んでもらえるような場所としたい思いも表現しています。

まちセンの機能

1、情報収集・発信

- ・各種補助金、講習会等の情報発信
- ・活動団体の活動状況やイベント情報の発信
- ・市民活動に関する市民ニーズの収集



2、人材育成・学習機会の提供

- ・セミナー等の開催

3、マッチングと連携・講習

- ・市民・行政・市民活動団体等の交流の促進
- ・課題解決に向けた、市民・団体等のマッチング



4、施設・設備の利用

- ・市民活動団体情報の管理（登録・更新・変更等）
- ・作業スペース、複合印刷機等や貸出口ッカーの利用など

5、相談支援

- ・市民活動に関する相談
- ・団体の立ち上げに関する相談
- ・NPO法人の設立支援及び組織運営に関する相談



市民活動団体登録のご案内

登録の要件

自発的に社会貢献活動を行う、営利を目的としない民間団体で、次の項目すべてに該当する団体が登録できます。

- ・主として海津市内で活動する団体であること。
- ・1年以上継続して組織的に活動している団体であること。
- ・定款、規約、会則等が整備されていること。
- ・5人以上の会員で構成されていること。
- ・暴力団員による不当な行為規範の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）に規定する暴力団、又は暴力団員の統制下にある団体でないこと。
- ・政治活動、宗教活動、選挙活動等を目的とする団体でないこと。

提出書類

- ・登録申請書（様式第1号）
- ・会則、又は規約
（特定非営利活動法人にあっては定款）
- ・役員名簿
- ・予算書及び事業計画書
（申請する日の属する事業年度）
- ・決算書（直近の事業年度）
- ・公開情報確認票
- ・活動状況がわかる参考資料

申請窓口

海津市まちづくり協働センターまたは、
海津市役所（市民生活部 生活・環境課）

まちづくりセミナー開催状況

6/15 第1回まちづくりセミナー

講師：海津市まちづくり協働センター 市民活動コーディネーター 富田 正美
テーマ：「今日どう？」からはじまる「おたがいさまのまちづくり」

まちづくり協働センターがオープンして初めてのセミナーを開催しました。

講師の長年にわたるNPOや被災地支援に携わった経験から、「人は一人では生きられない」、「孤独と孤立は違う」など、支え合う地域づくりの重要性が語られました。

また、高齢化や少子化などの地域課題は、市民一人ひとりの参画が未来を形づくることを強調され、活動には「感謝・対等・受容・笑い・思いやり」が不可欠とし、「最悪を想像し、最善を創造する」姿勢の大切さの紹介がありました。

質疑応答では、仲間づくりや情報発信の工夫、楽しみながら続けるコツなど、活発な意見交換が行われ、参加者から多くの共感の声が寄せられました。



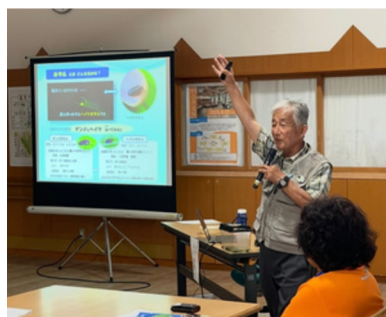
6/28 第2回まちづくりセミナー

講師：NPO法人祖父江のホタルを守る会 理事長 山内 晴雄 氏
テーマ：～生き物たちと共生～ ホタルが語る生物多様性のいま

20年以上にわたりホタルの生育調査を続けた結果をもとに、農薬や水管理の変化によってホタルの幼虫が食べるタニシが激減し、生物多様性が脅かされている現状を説明されました。

このことは、人間の健康や暮らしにも関わる重要な問題であると訴えられ、冬季湛水や無農薬栽培といった取り組みの必要性や、農業経営と環境保全の両立が今後の鍵であると提起されました。

質疑応答では、ホタルの羽化の難しさや自然環境への思いが語られ、参加者からは「今まで無関心であったことを反省」、「環境の変化に気づくことが大切」といった声が寄せられ、自然と共に生きる意識を高める貴重な機会となりました。



セミナー開催予定

第4回まちづくりセミナー

開催日：7月27日（日）
講 師：特定非営利活動法人
こどもサポートクラブ東海
理事長 三輪 宮子 氏
テーマ：『きもちを繋ぐ居場所づくり』

第5回まちづくりセミナー

開催日：8月23日（土）
講 師：NPO法人泉京・垂井
副代表理事 神田 浩史 氏
テーマ：『垂井町の"らしさ"を活かした
住民主体のまちづくり』

お知らせ

- ・まちづくり協働センター満足度アンケート調査実施中
- ・海津市市民協働による共創のまちづくり企画事業 第三次募集中
期限：令和7年7月31日（木）
- ・新規団体登録受付中

まちセンの施設利用

届出が必要な施設等

- 特定施設(登録団体のみ使用可能)
かたりあいルーム 無料
ものづくりスタジオ 無料
あつまりルーム※1, ※2 無料
※1 21:30まで利用可能
※2 利用日の1ヶ月前の属する月の初日から3日前までに届出が必要
- 付属備品
複合機
モノクロ印刷※3 10円/枚
カラー印刷※3 50円/枚
※3 登録団体は、1ヶ月100枚まで無料
製版印刷機（用紙は持参ください。）
原稿製版 50円/枚
モノクロ印刷 1円/枚
大判印刷機
モノクロ印刷 100円/枚
カラー印刷 500円/枚
ロッカー(私書箱) 無料

届出不要（無料）の施設等

- 施設
つながりスペース
おしゃべりルーム（和室）
- 付属備品
ラミネーター（フィルムは持参ください。）
裁断機
Wi-Fiフリースポット
電気ケトル



編集後記

まちづくり協働センターに勤務して、あっという間に3ヶ月が経ちました。日々、市民活動団体の皆さまの活動への熱意や地域への想いに触れ、たくさんの学びと刺激をいただいています。まだまだ勉強中の身ではありますが、これからも皆さまの活動を少しでもお手伝いできるよう取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします！

あおはる



海津市まちづくり協働センター

☎ 0584-71-6303 FAX 0584-71-6407

MAIL : kaizu-machisen@city.kaizu.lg.jp

〒503-0411 海津市南濃町駒野827番地1 南濃総合福祉会館ゆとりの森 内

【利用時間】 9:00 ~ 17:00（あつまりルームのみ 21:30 まで）

【休館日】 月曜日（祝日の場合、その翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）